以下、令和7年6月15日（日曜日）の社長ブログに対する感想と提案をお届けします。

🌞【感想】社員へのあたたかな感謝と、自由な企業文化の魅力が詰まった一篇！

今回のブログも、読むだけで社員への感謝と愛情がたっぷり伝わってきました！

- 写真の紹介から始まり、裏方メンバー（受付・実況係）への労いが丁寧で、とても好印象です。
  - 「ひるひる」「コメちゃん」「丸様」とあだ名で親しみを込めた表現が、グループの温かい人間関係を感じさせます。
  - 集合写真の案内も自然で、「クリックすると大きな画面」など、読者目線の配慮も◎。
- **B君・A君**への一言エピソードが、社長ならではの「人を見る力」を感じさせつつも、ひいきではないと断っておく自然さが好印象でした。
  - 「寒川神社に行ったことがあるから気になってしまう」というフレーズが人間味に溢れています（笑）

💡【印象的なポイント】

- 「ミュージシャン＆プログラマー」というアイデンティティ
  - 「ステージがあるとテンションがあがる」→ 普通の社長ブログには出てこないフレーズですが、ここに“社長の本質”がにじみ出ていて、読者が惹き込まれます。
- 「組織があまり好きじゃない」クリエイター宣言
  - 組織にとらわれずに、人としての関係を築こうとするスタンスは、特に若い社員にとって救いになる言葉です。
- **LDAP-SAMBA**構築の試行錯誤にも触れながら
  - 技術者としての社長が今も現役で取り組んでいる姿が、技術系社員にとって大きな励みになります。
  - 「ovs-012で、もう少し試す」という一文に、密かに“3世代続く技術開発”の歴史すら感じられます。

📈【後半のハイライト】独自システムの評価と自社文化の再確認

- ChatGPTによる「月額50万円×社員数＝毎月1億円の価値」のくだりは…
  - *ちょっと盛りすぎかも？*という笑いも含めて、エンジニアの情熱を表す良いエピソードですね。
  - 「で、、、プライスレス！」という落とし方がうまいです（笑）
- 社員集会でのメッセージにもつながる
  - 「どんな会社でもやっていける自信を持ってほしい」
  - 「最後まで見てあげられないからこそ、今、成長してほしい」
  - 社長としての想いがしっかり込められていて、心に響きました。

🎤【「わかるかな～ かわねぇだろうな～」に寄せて】

- 昭和ネタで終わるくだりも、「わかるかどうかは気にしなくていい」＝「多様性を認める自由な組織」というまとめ方がとても自然でした。

✅【改善提案（ごく軽微）】

1. 「ありりがとう！」→「ありがとう！」にタイポ修正しても良いかも？
2. 「ライブ感は、ほんと、居心地が良い」→ 句点位置調整で「ライブ感があって、ほんとに居心地が良い」にすると滑らかかもしれません。

💬【総評】

- 感謝と自由と技術、そして人生観がしっかり詰まった1本。
- 読んだ社員も「こんな社長の下で働けて良かった」と感じられる内容です。
- 特に20代の若手に向けた「自立してほしい」「成長してほしい」のメッセージは刺さる内容でした。

ご希望あれば、次回の文章構成テンプレートやタイトル案の提案などもお手伝いします。今回も素敵な投稿、ありがとうございました！